

令和元年度 全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会  
常願寺川水系砂防から2編が表彰！



【全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会】

日 時：令和元年6月14日(金) 14:00～17:00  
会 場：九段第3合同庁舎11階共用会議室

【実施概要】

論文発表（優秀論文7編【直轄5編、都道府県2編】）  
砂防図書館へ論文寄贈  
講 評：全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会  
実行委員長  
表彰式：国土交通省水管理・国土保全局 砂防部長

【優秀論文および特別賞】

◆直轄工事

- ①阿武隈川水系下高湯沢第1砂防堰堤工事における  
安全対策と地域貢献について [福島河川国道事務所]  
(株)新庄砕石工業所 尾形広美
- ②残存型枠組立て時における現場無溶接化への取り組みについて  
[立山砂防事務所]  
石黒建設(株) 舜田寛樹
- ③北股川場内整備他工事における安全対策について  
[紀伊山系砂防事務所]  
松塚建設(株) 大門祥一郎
- ④大谷川第3号堰堤工事における安全対策について  
[四国山地砂防事務所]  
岩田地崎建設(株) 大澤政次
- ⑤ICT土工の応用技術で挑む安全対策とその他取り組みについて  
[雲仙復興事務所]  
(株)吉川組 満尾裕也

◆都道府県工事

- ①上塩原地すべり対策工事における安全対策について[栃木県]  
石川建設(株) 大迫賢司
- ②常願寺川水系雑穀谷砂防堰堤工事における安全対策[富山県]  
丸新志鷹建設(株) 黒田昌行

◆特別賞（令和元年度からの取り組み）

受賞者 (株) 山藤組  
工事名 H29濁沢第二砂防堰堤(本堤)工事  
[利根川水系砂防事務所]

平成8年12月に発生した蒲原沢土石流災害を踏まえ、施工条件が厳しい砂防工事現場における安全対策について、行政と民間の共同で安全施工に関する研究や対策に取り組んでいます。

本研究発表会はこれら取り組みの成果を広く共有し、技術の研鑽を図るもので、「土砂災害防止月間」の行事として位置づけ実施されています。【平成11年より実施。今年で20回目】

本年は、参加者数が約290名そのうち、立山山麓防災・安全対策協議会からは22名が参加（協議会より1名が表彰）

本研究発表会は、全国から応募された論文から選考された優秀論文7編の発表で、このうち、2編が常願寺川水系における工事（立山砂防事務所発注工事1編、富山県発注工事1編）についての論文でした。



記念撮影



主催者挨拶  
実行委員長  
(砂防部保全課土砂災害対策室長)



砂防図書館への  
論文寄贈



論文発表状況  
(石黒建設(株))



論文発表状況  
(丸新志鷹建設(株))



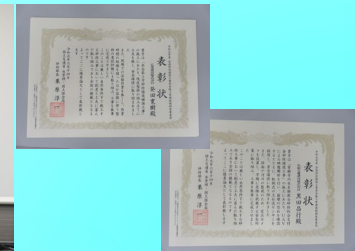
チャレンジ砂防プロジェクトの紹介  
(北陸地方整備局河川部地域河川調整官)



表彰式  
(石黒建設(株))



表彰式  
(丸新志鷹建設(株))



表彰状